

2 民間の知恵を活用して実施する「人への投資」の強化

補正1,024億円、当初1,019億円

（1）デジタルなど成長分野を支える人材育成の強化【新規】

504億円

人材開発支援助成金について、民間からの提案を踏まえてメニュー化した訓練を高率助成の対象とすることにより、デジタル人材等の育成を図る。

（2）非正規雇用労働者のキャリアアップ【新規】

268億円

キャリアアップ助成金について、人材開発支援助成金における「民間からの提案を踏まえてメニュー化した訓練」を経て正社員化した場合に助成額を加算する。

（3）リカレント教育など生涯にわたる能力発揮の促進【新規】

96億円

教育訓練給付の対象講座について、民間からの提案を踏まえて拡充する。

（4）成長分野などへの労働移動の円滑化支援【新規】

150億円

特定求職者雇用開発助成金による雇入れ助成について、民間からの提案を踏まえて設定するデジタル・グリーンなどの成長分野への労働移動を円滑に進めるため、高額助成を実施する。

☆人への投資

人への投資を強化する3年間で4,000億円規模の施策パッケージについては、一定期間、一定の規模で強力に取り組むため、令和4年度において、人材開発支援助成金や教育訓練給付等の枠組みを活用することとし、民間の意見を踏まえた具体的な支援内容を決めるにあたり、外部有識者の意見を踏まえるなど、適切に実施する。

（参考）【令和3年度補正予算】

○ コロナ禍での非正規雇用労働者等に対する労働移動支援等

808億円

コロナ禍により大きな影響を受けている非正規雇用労働者等に対し、職業訓練と再就職支援を組み合わせ、労働移動やステップアップを支援するため、トライアル雇用助成金等の拡充、民間派遣会社を通じた研修・紹介予定派遣等を行う。

また、キャリアアップ助成金による非正規雇用労働者の正社員化や待遇改善を推進する。

その他、求職者支援制度の拡充を行う（制度要求）。

○ I T分野への重点化によるデジタル人材の育成等

216億円

事業主等が行うI T技術の知識・技能を習得させるための訓練を人材開発支援助成金の高率助成に位置づけることにより、デジタル人材の育成等を図る。

また、I T分野の職業訓練枠を拡充するため訓練委託費等の上乗せ等を行う（制度要求）。